

『ヒカルの碁』が中国で実写ドラマ化決定！ 2019年夏、中国の大手動画サイト「愛奇艺(iQiyi)」で放映予定

このたび、1999年から2003年まで「週刊少年ジャンプ」(集英社)で連載されていた『ヒカルの碁』(著者 原作:ほったゆみ、漫画:小畑健)が、世界で初めて中国で実写ドラマ化(タイトル『棋魂』)され、中国の大手動画サイト「愛奇艺(iQiyi)」※で放映されることが決まり、5月18日に行われた愛奇艺の世界大会で発表されました。実写ドラマを制作するのは良質な作品作りで知られる中国の映像制作会社、霍尔果斯厚海文化传媒有限公司。監督は劉暢が決まっています。著作権マネジメントや知財コンサルティングを手掛ける株式会社 AKATSUKI(東京都新宿区、代表:熊谷拓也)の仲介により、株式会社集英社と制作会社との間で、実写ドラマ化に関する契約を行いました。

※愛奇艺は中国最大手の検索サイト百度の子会社で、今年3月にNASDAQに上場しました

●『ヒカルの碁』について

「週刊少年ジャンプ」(集英社)で1999年から2003年にかけて連載された囲碁を題材としたマンガで、ほったゆみ(原作)と小畑健(漫画)の作。単行本は全20巻(完全版)。累計発行部数は2500万部。第45回小学館漫画賞、第7回手塚治虫文化賞新生賞を受賞。

●制作会社について

会社名は霍尔果斯厚海文化传媒有限公司(略称:厚海文化)。中国で映像制作を手掛けている。メインオフィスは北京市。代表者は趙文竹。プロデュースした代表作:ドラマ「新三国」。

●『ヒカルの碁』実写版の監督

・監督 劉暢

中国新世代の監督、代表作はネットドラマの『最高の私たち』、映画の『はたち』。2016年、人気作の『最高の私たち』は再生回数は20億回を突破。新浪微博(シナウエボー)では#最高の私たち#のコメント数が累計41億件を突破した。また、劉暢監督は北京金骨朵メディア公司与新浪微博主催の金骨朵授賞式にて「ネットドラマの優秀監督」の称号を受賞。



中国版イメージポスター

【お問い合わせ先】株式会社 AKATSUKI 代表取締役 熊谷 拓也

TEL 03-6380-4863 FAX 03-6380-4864 Eメール: info@akatsuki-corp.com

プレスリリース

2018年5月22日
株式会社 AKATSUKI

仲介について

株式会社 AKATSUKI URL:<http://akatsuki-corp.com>

著作権マネージメント・知財コンサルティングを取り扱う会社。これまで数多くの有名 IP の取扱を行い、タイ等へ多数の番組販売等も行っている。

●本件に関するお問い合わせ先

会社名:株式会社 AKATSUKI 担当:熊谷・龔(キョウ)

連絡先:TEL 03-6380-4863/ FAX 03-6380-4864 E-mail:info@akatsuki-corp.com

【お問い合わせ先】株式会社 AKATSUKI 代表取締役 熊谷 拓也

TEL 03-6380-4863 FAX 03-6380-4864 Eメール: info@akatsuki-corp.com